

20年度計画のポイント

教育・研究のさらなる充実

大学の基本的な使命である教育の一層の充実と高度研究型大学に相応しい研究の推進

1. 文部科学省教育補助金を活用した教育の実質化
2. 国際感覚に優れた人材の養成
 - ・外国語教育の充実
3. 先端的研究・重点化すべき研究の推進
 - ・環境問題への取組
4. 教育研究体制の充実
 - ・総合リハビリテーション学研究科(博士後期課程)の設置準備
5. FD活動の推進
 - ・新任教員FD研修
6. 学生への支援の拡充
 - ・ワンストップサービス機能の充実
7. 教育研究組織のあり方の検討
 - ・大学の将来像(ビジョン)の策定

社会貢献の推進

公立大学が果たすべき社会貢献について積極的に取り組む。

1. 社会人に開かれた大学の運営
 - ・サテライト教室の拡充
2. 産学官連携の推進
 - ・共同研究・受託研究等の目標数値の増
3. 府政や地域の大学との連携の推進
 - ・堺市、大阪市立大学、大阪府立病院機構など

業務運営の改善・充実

全学的な大学運営を実施し、業務運営・財務内容の改善を図る。

1. 全学的な大学運営の推進
 - ・役員支援及び総合調整機能の強化
2. 人事制度の見直し
 - ・裁量労働制の導入
3. 外部資金の獲得による財務基盤の安定・改善
4. 中百舌鳥・りんくう両キャンパスにおける教育・研究環境の整備
 - ・獣医学舎、先端バイオ棟、サイエンス棟の整備